

平成 27 年 9 月 14 日  
内閣府

## 公的ストックの有効活用について（案）

### （趣旨）

公共サービス分野の改革を進める一環として、公的ストックの有効活用の円滑な全国展開をはかるため、先進事例の分析などを通じて、有効活用の推進体制の構築、ノウハウの普及など環境を整える。

### （注目するポイント）

公的ストックの有効活用により歳出効率化を図っているプロジェクトについて、プロジェクトの発想にいたった経緯、プロジェクトの推進にあたり公的セクターとしての取り組みの工夫を中心に整理。

### （提案に向けた手法）

- ・ 先進地方公共団体等の事例収集及び分析
- ・ 関係地方公共団体等へアンケート調査によるノウハウの整理
- ・ P F で有識者や地方公共団体等の関係者へヒアリングによりノウハウの聞き取り
- ・ 民間事業者からみる地方公共団体等に期待する役割についてのヒアリング

### （最終的なアウトプットのイメージ）

P F として地方公共団体等向けに、以下を作成・周知

- ・ 優良事例のとりまとめ
- ・ 人材や組織などの推進体制の構築の工夫や外部人材や知見の活用の方法など、プロジェクトの発掘・推進のための環境づくりのガイドラインの作成

### アンケートで調査するポイント（案）

- ①プロジェクトの立ち上げに至った動機、契機は何か
- ②プロジェクトの推進にあたって外部関係者との推進体制の構築で工夫したこと
- ③プロジェクトの推進にあたって地方公共団体内部でのプロジェクト推進体制の構築で工夫したこと
- ④プロジェクト推進で有効だったことは何か（人材（外部・内部）の活用、リーダーシップなど）
- ⑤プロジェクト推進する上で課題となったことは何か（法制度、資金、人材など）

など